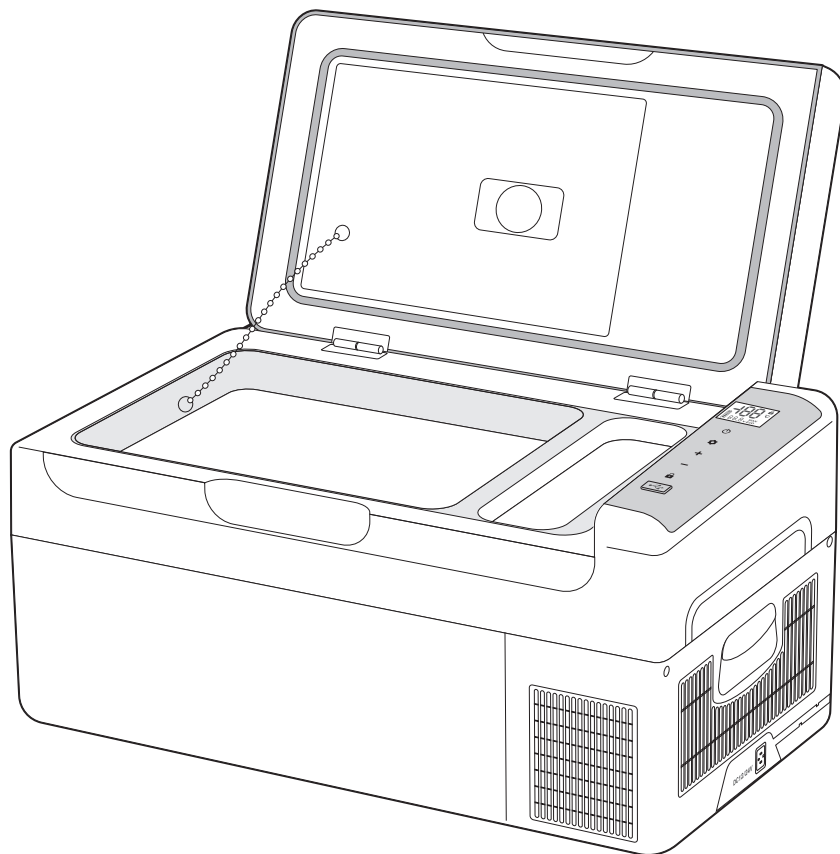


車載冷凍冷蔵庫

RLC-CF22

取扱説明書

車載・室内兼用



**輸送時や箱から取り出す際は水平を保ち、
本体を傾けたり立てたりしないようご注意ください。**

本取扱説明書の巻末に製品保証書が添付されていますので、必要事項をご記入の上、大切に保管してください。

※イラストはイメージです。実際の外観と異なる場合があります。

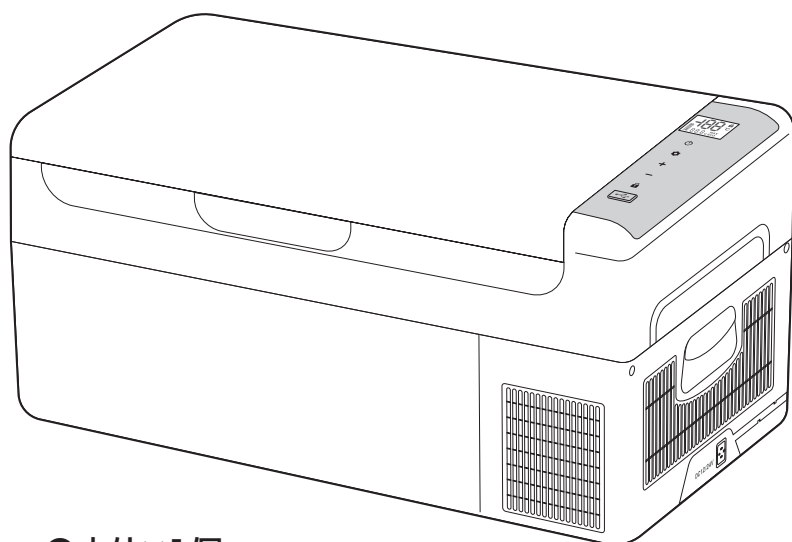
※本製品のデザイン、仕様は予告無く変更される場合があります。あらかじめご了承ください。

はじめに

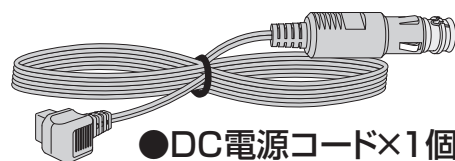
このたびは、RELICIA車載冷凍冷蔵庫をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。事前にこの取扱説明書をよくお読みになり、使用方法をご理解した上でご使用ください。また、「安全上のご注意」の内容を必ずお守りください。

本製品には本体のほか、下記付属品が同梱されています。不足していたり、はじめから破損している場合は販売店またはサポートセンターまでご連絡ください。

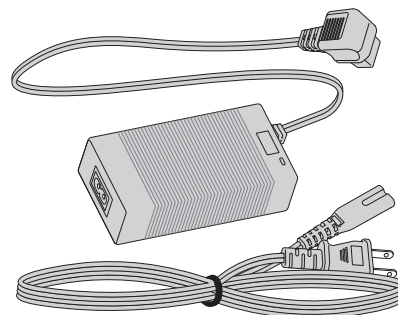
同梱品



●本体×1個



●DC電源コード×1個
※自動車内電源用



●ACアダプタ ×1個
●AC電源コード×1個

目次

安全上のご注意	3	使用方法	10
庫内に食品や飲料を収納する際のご注意	6	お手入れ	11
設置について	7	こんなときは	13
電源の接続について	9	製品仕様	14
		アフターサービス	15
		製品保証書	巻末

1. 安全上のご注意

この項目では、人への危害や財産の損害を防ぐための注意事項を説明しています。本取扱説明書で使用する各マークには下記の意味があります。



警告

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険があります。



注意

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人的および物的損害が発生する危険があります。

■絵表示と絵表示の意味



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。

警告

電源に関するご注意



- 本製品は定められた電源 (家庭用AC100V、または自動車電源DC12V/24V) で使用してください。
- 付属の DC 電源コード、または AC アダプタ、AC 電源コードを使用してください。市販のコード、AC アダプタを使用した場合、保証対象外となります。

【DC電源コードを使用する場合】

- 水や汚れが電源コードや端子部分、シガーソケット内部についていると異常な発熱や故障、動作不良の原因となります。乾いた布で拭き取ってからご使用ください。また、端子部には素手で触れないようご注意ください。



- コードの延長や加工は行わないでください。
- 濡れた手で電源接続や本体の操作をしないでください。感電の原因になります。

収納物に関するご注意



下記の内容は収納しないでください。

- 動物やその他生物
- 揮発性の高いものや引火しやすいもの (薬品・スプレー缶など)
※ 電気接点の火花により爆発の危険があります。
- 厳密な温度管理が必要なもの (医薬品・試料など)
※ その他、収納物に関しては 6 ページの注意事項もよくお読みください。

使用に関するご注意



- 火気や可燃性ガスが発生する場所の近くでは本製品を使用しないでください。
- ピンや針金など、金属や異物を本製品に刺したり入れないでください。感電や爆発、故障の危険があります。
- 異臭や異常な発熱、発煙・発火などがあった場合はただちに使用を中止してください。そのまま使用を続けると感電や爆発、故障の危険があります。
- 本製品を分解・改造しないでください。故障の際はご自分で修理をせずに、販売店またはサポートセンターまでご連絡ください。
- 本製品本体や付属品に破損や変形がある場合は使用を中止し、売店またはサポートセンターまでご連絡ください。

注意

設置・運搬についてのご注意



- 本体を設置する際、周囲に空間を確保し、本体周囲の通気が十分であることを確認してください。通気が十分でない空間で使用すると高温により故障や庫内温度の上昇の原因になります。
- 室温や湿度によって結露が発生する場合があるため、本体下にシートを敷くなど結露対策を必ず行ってください。
- 運搬中、衝撃により本体が大きく傾いたり、本体に強い衝撃が加わらないよう、ご注意ください。
- 設置の際は転倒防止の処置をしてください。転倒や落下により故障・庫内収納物の破損、ケガの原因となります。
- 輸送後は冷媒を安定させるため、本体を設置した後、運転開始まで 10 分程度放置し、電源を入れしないでください。
- 壁などに密着させず、窓際など直射日光の当たらない場所、大型冷蔵庫など熱源の近くを避けて設置してください。
- 外気温が33℃以上になると庫内温度が十分に下がらなくなることがあります。設置場所の室温を適切に調整してください。

設置・運搬についてのご注意



- 本体を傾けたり立てたりしないでください。冷凍油が配管に流れ出し、そのまま運転するとコンプレッサーの故障の原因となります。やむを得ず傾けたり立ててしまった場合は水平に設置し、半日以上電源を入れず、放置してください。
- 転倒や落下の危険があるため、車内座席シートの上には設置しないでください。
- 本体のフタの上にものを置かないでください。
- 雨天時の屋外や水たまりなど、水に濡れる可能性のある場所に設置しないでください。感電や火災の原因となります。

使用・保管についてのご注意



- 長時間ご使用にならない場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。自動車で使用している場合、エンジン停止時は必ず、シガープラグをシガーソケットから抜いてください。バッテリーがあがり、エンジンが再始動できなくなる場合があります。
- 長時間使用すると庫内に霜がつきます。霜がつくと冷却性能が低下するため、定期的に霜を取ってください。



- 濡れた手で庫内や庫内に収納されたものに触れないでください。凍傷やケガの原因になります。
- 庫内についている霜をナイフやドライバーなどで無理にはがさないでください。ケガや故障の原因となります。庫内内壁に穴があくと冷媒ガスが漏れる場合があります。その場合は使用を中止してください。
- 大型の冷蔵室内などで本製品を保管・使用しないでください。結露により故障の原因となります。
- 直射日光にあたる場所や窓を締め切った自動車内など、高温になる場所で本製品を放置・使用しないでください。熱により冷却性能が低下したり、変形、故障の原因となります。

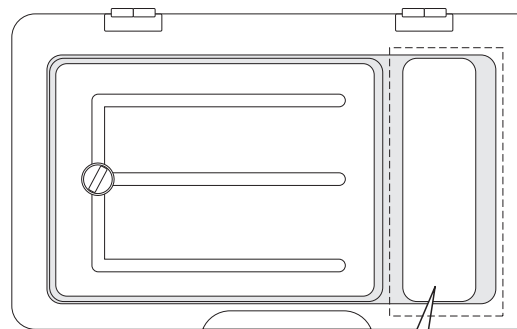
2. 庫内に食品や飲料を収納する際のご注意

冷凍庫 として使用する場合(温度設定目安 MAX設定 -20°C)

- 庫内をあらかじめ温度設定MAX -20°C で1~2時間冷やしてから食品類を庫内に収納してください。庫内が冷凍に適した温度になるまでの時間は外気温によりますが、1~2時間以上かかることがあります。
- 庫内に物を詰め込むと冷気の循環が悪くなり冷凍保存ができない場合があります。
- アイスクリームの種類によっては溶け出す恐れがあります。
- ガラス瓶に入った液体や缶入り飲料・炭酸飲料を冷凍させないでください。膨張により容器が破裂したり、開栓時に爆発の危険があります。
- 冷凍用の食品と通常の食品を一緒に収納しないでください。
- 水気の多いもの(肉など)はそのまま収納せず、容器や袋に入れて保存してください。
- 果物・野菜などは 0°C 以下の設定温度では収納しないでください。
- あらかじめ冷やした保冷剤を用いると庫内の温度を早く下げることができます。
- ドライアイスは本体を破損させる危険があるため庫内に入れしないでください。
- 運転を停止した場合、本製品は冷凍のための温度を維持できません。運転停止前に庫内の物を移し替えたり、適切に処分してください。

冷蔵庫 として使用する場合(温度設定目安 $0\sim 5^{\circ}\text{C}$)

- 飲料や食品はあらかじめ冷却してから庫内に収納するか、庫内温度が十分に下がってから収納してください。
- 温かい食品・飲料は常温以下に冷ましてから収納してください。
- 庫内に物を詰め込むと冷気の循環が悪くなり、冷却性能が低下します。
- 野菜や果物、肉類はそのまま収納せず、容器や袋などに入れてから収納してください。
- ガラス瓶入りの飲料を収納する場合、振動により瓶が破損しないようご注意ください。
- 電源をオフにした場合でも数時間は庫内の温度は室温より低く保たれます。飲料の冷蔵保管は可能ですが、肉などの傷みやすい食品の保管には適しませんので運転停止前に庫内の物を移し替えたり、適切に処分してください。
- 庫内右側の部分は冷蔵の温度設定でも 0°C 以下になります。凍らせてはいけないものはこの部分に乗せないでください。



この部分には凍らせてはいけないものは乗せないでください。

3. 設置について

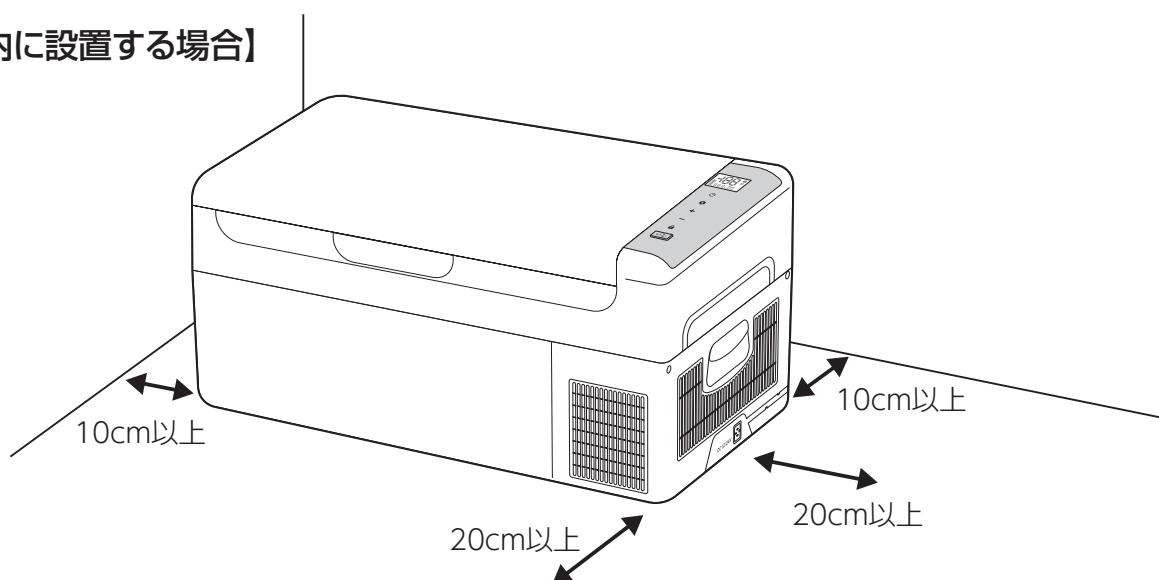
本製品は水平で丈夫な床面に設置してください。

また、運転時に本体から排熱されるため、壁際や窓際に密着させず、通気を確保してください。

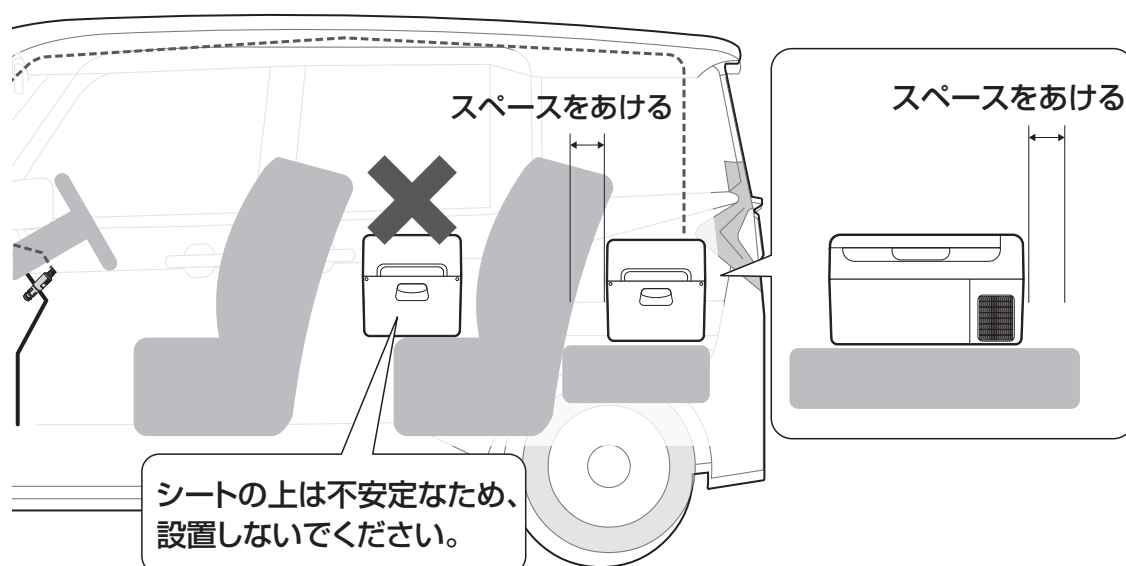
庫内温度は周囲の温度の影響を受けます。直射日光があたらない、熱源から離れた湿気の少ない場所に設置してください。

※浴室など、水に濡れる可能性のある場所には絶対に設置しないでください。

【ご家庭内に設置する場合】



【自動車内に設置する場合】



設置後は冷媒安定のため、10分程度は通電させず放置してください。

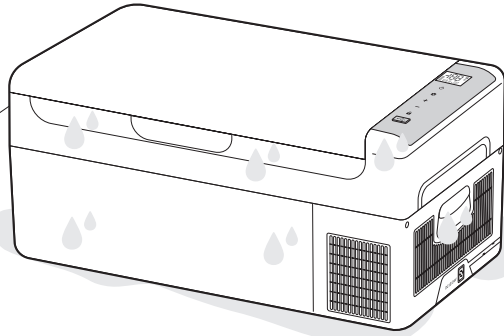
※輸送時に本体を傾けたり横倒しにしてしまった場合は水平に戻して半日程度放置してください。

結露についてのご注意

外気温と庫内温度の差や外気の湿度等によって、製品の表面に結露が出る場合があります。
(結露は故障ではありません。)

室内や車内で使用される場合は、防水シートなどを敷いてください。

表面についた結露や水滴は適宜拭き取ってください。

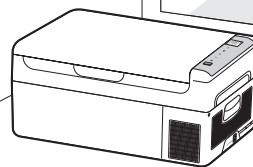
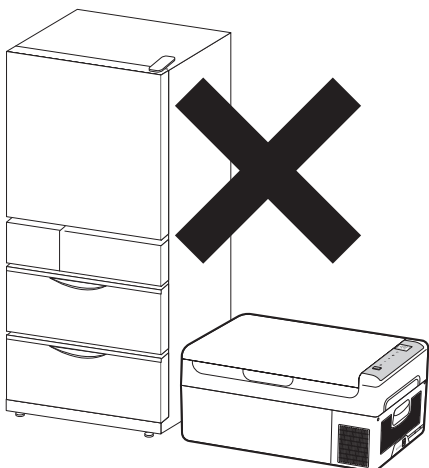


室内・車内で使用する場合は
防水シートを敷いてください

外気温についてのご注意



熱源のそば、直射日光のあたる場所、
高温になる場所には設置しないでください。



庫内の温度は外気温の影響を受けます。

推奨使用外気温は30℃以下です。夏場はエアコンなどで外気温を調節してください。

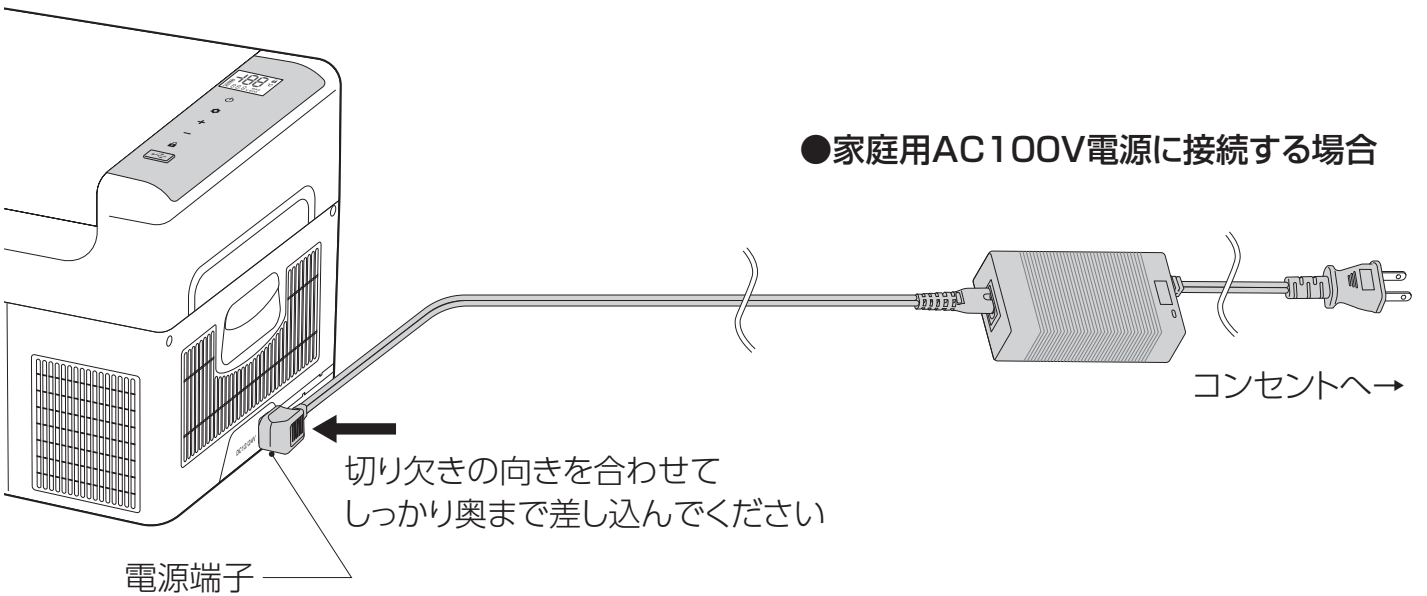
また、大型冷蔵庫など熱源のそば、直射日光のあたる場所には設置しないでください。

4. 電源の接続について

電源を接続し本体に通電されると、自動的に運転を開始します。

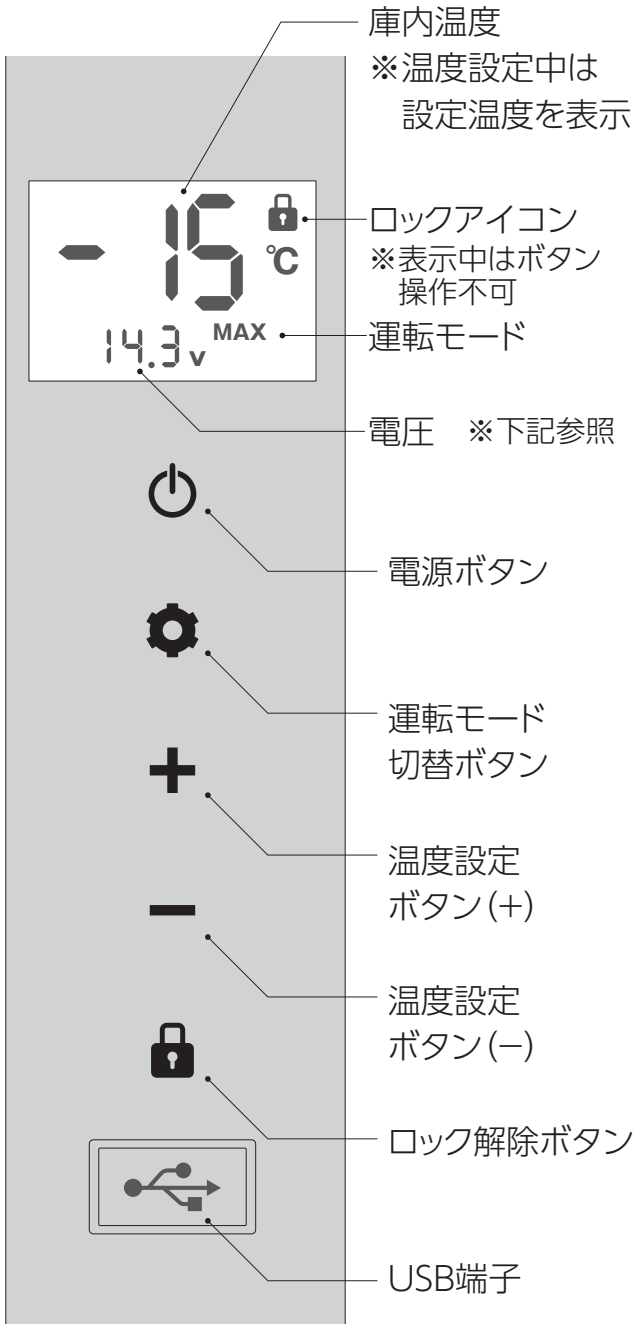
(前回電源切断時、電源ボタン長押しで電源をOFFにした場合は自動的に運転は開始されません。

電源接続後、電源ボタンを長押しして電源をONにする必要があります。)



5. 使用方法

●操作パネル



●温度を設定するには

- ①操作パネルの ボタンを長押し (ロングタップ) します。
- ②画面右上の アイコンが消えたのを確認します。(アイコンが表示されている時はボタン操作ができません)
- ③ **+-** ボタンを操作し、目標温度を設定します。

希望の庫内温度より2~3℃
低く設定してください。

※設定操作中は画面に設定中の目標温度が表示されます。操作を終え一定時間経過すると庫内温度の表示に戻ります。

●手動で運転を停止するには

- ①操作パネルの ボタンを長押しします。
- ②画面右上の アイコンが消えたのを確認します。
- ③ ボタンを長押しします。

●手動で運転を再開するには

電源を接続して通電しても自動的に運転が開始されない場合は、 ボタンを長押しして運転を開始させてください。

※一定時間ボタン操作がないと、ふたたび アイコンが表示され、ボタン操作がロックされます。

●電圧値の表示について




本製品ではバッテリー保護のため停止電圧値を下回る場合エラーコード (F1) を表示し、運転を停止します。復帰電圧を上回ると運転を再開します。停止電圧、復帰電圧は下記の通りです。

DC12V の場合：停止電圧 11.1V 復帰電圧 12.4V

DC24V の場合：停止電圧 24.3V 復帰電圧 25.7V

●運転モードを切り替えるには

高速冷却が必要ない場合は、ECO モードに切り替えると、消費電力を抑えることができます。

- ①操作パネルの  ボタンを長押しします。
- ②画面右上の  アイコンが消えたのを確認します。
- ③  ボタンを操作し、運転モードを切り替えます。

画面表示が「MAX」から「ECO」になったことを確認してください。

※ECO モードから MAX モードへ切り替えるには再度上記手順を行ってください。

冷凍庫として使用する場合は、必ず MAXモード -20℃ 設定で使用してください。

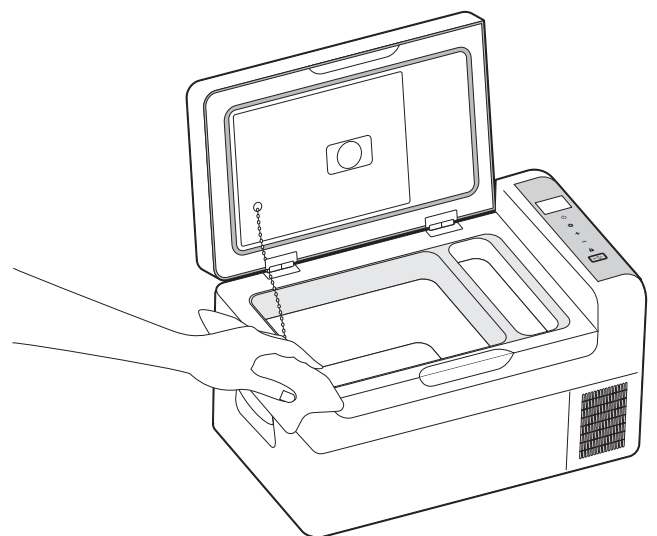
6. お手入れ

外装や庫内が汚れた場合は乾いた布、または水を含ませて固く絞った布を使い、拭き取ってください。食品や飲料がこぼれた場合、そのまま使用すると異臭の原因になりますので、すみやかに拭き取り、清潔を保つようご注意ください。

※汚れがひどいときはうすめた食器洗い用の中性洗剤を布に含ませて拭き取ってください。その後水抜きしてください。本体外装の汚れも同じように拭き取ってください。ただし、電源端子や排熱口から水分が内部に入らないようご注意ください。

※清掃の際、本体に水をかけないでください。また、熱湯・磨き粉・漂白剤・アルコール・ベンジン等溶剤は使用しないでください。故障の原因となります。

※たわしやへらなどは本体を傷つける危険があるため使用しないでください。



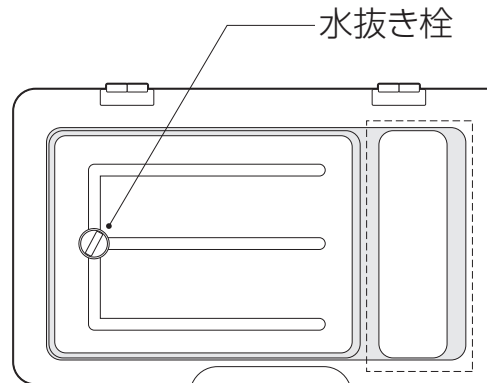
霜取り

長時間使用すると庫内に霜がつくことがあります。(霜がついても故障ではありません。)
霜がついたままでは冷却性能が低下しますので、霜取りを行ってください。

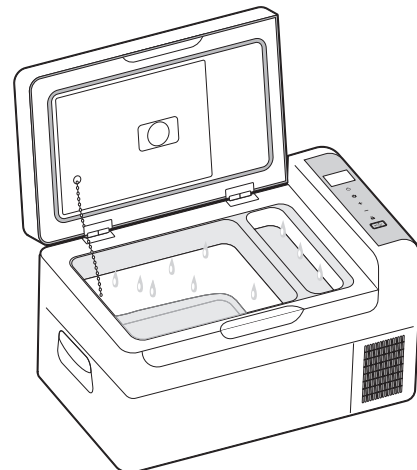
①霜取りを行う際は庫内の食品を取り出し、本体の電源をOFFにして電源コードを外します。

②水が出ても大丈夫な場所へ移動するか、本体下に大きめのシートなどを敷き、庫内底面にある水抜き栓を開けます。

ご家庭内に設置して水抜き栓を開けられない場合は、そのまま霜が溶けるのを待ってください。



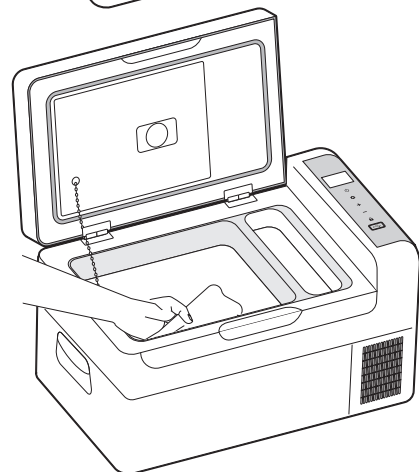
③そのまま自然に霜が溶けるのを待ちます。
ヘラなど先端が鋭利なものは庫内の壁を破損する危険があるため使用しないでください。



④霜が溶けた水分を布でふき取ります。

水抜き栓を開けた場合は下に出た水処理し、水抜き栓を締めます。

その後よく乾燥させてから再度運転を開始します。



※湿度の高い環境で使用すると本体外側にも結露により水滴がつくことがあります。布などでふき取ってください。(結露は故障ではありません。)

※長時間使用しない場合は、電源コードを外し、霜取りを行いよく乾燥させてから保管してください。庫内が乾かないまま保管すると雑菌繁殖により臭いの原因となります。

7. こんなときは

●電源が入らない	<p>電源が接続されているか、コード類の接続をご確認ください。</p> <p>車載電源の場合、12Vまたは24V以外の電圧では正常に運転できません。また、電圧が不安定な場合は正常に運転できません。シガーソケット内に汚れがないかご確認ください。</p>
●冷えない／凍らない	<p>設定温度を確認してください。設定温度を0℃以下にしても、庫内温度が0℃以下になるまで1～2時間以上かかることがあります。</p> <p>設定温度は、希望される庫内温度より2～3℃低い温度で設定してください。</p> <p>冷凍庫として使用する場合、ECOモードでは冷凍品が溶けてしまう場合があります。必ずMAXモードで運転してください。</p> <p>冷凍庫として使用する場合は設定温度を「-20℃」にして使用してください。</p> <p>庫内温度は外気温の影響を受けます。外気温が33℃以上になると、庫内温度が設定温度まで下がらない場合があります。設置場所を変えるか、エアコン等で外気温を調節してください。(推奨外気温は30℃以下です。)</p> <p>蓋がしっかり閉まっているか確認してください。また、収納物の出し入れの際は蓋の開閉を最小限に抑えていただくと、庫内温度が安定します。</p>
●凍ってしまう	<p>庫内右側部分は冷蔵の温度設定でも0℃以下になります。凍らせたくないものは収納位置を調整してください。</p>
●結露する	<p>外気温や湿度により、本体表面に結露が出ることがありますが故障ではありません。設置の際は本体下にシートを敷き、結露対策を行ってください。</p>
●(車載時)バッテリーがあがる	<p>エンジン停止後は必ず、シガーソケットからDC電源コードを外してください。</p>
●動作音がうるさい	<p>コンプレッサー式のためある程度の動作音はしますが、異常に音がうるさい場合はサポートセンターにお問い合わせください。</p>
●エラーコードが出る	<p>電源コードを外し、30分程度放置してから再度運転を再開してください。エラーコードが再び表示される場合はサポートセンターにお問い合わせください。(エラーコードは次ページ参照)</p>
●本体表面が熱くなる	<p>排熱口が塞がれていないか確認してください。室温が異常に高温になっている場合は換気やエアコンなどで室温を調整してください。</p>

上記の対策で解決しない場合は販売元サポートセンターへ連絡してください。

8. 製品仕様

電 源	AC100V 50/60Hz / DC12V/24V
定格消費電力	70W
温度設定範囲	-20℃~20℃
庫 内 容 量	22L
本 体 重 量	約10Kg
本 体 サ イ ズ	外寸:約598(幅) x 320(奥行) x 335(高さ)mm
	庫内:約320(幅) x 240(奥行) x 250(高さ)mm
電源ケーブル長さ	AC電源コード:約1.4m、ACアダプターコード:約0.46m、(ACアダプター+AC電源コード接続:約2m) DC電源コード:約3.5m
冷 却 方 式	コンプレッサー式
断 熱 材	ウレタン

【エラーコード一覧】

F1	バッテリー電圧低下、保護作動
F2	ファンオーバーロード保護機能作動
F3	コンプレッサー保護作動
F4	コンプレッサー過負荷
F5	コンプレッサーコントロール保護作動
F6	コントローラーエラー
F7/F8	温度センサーエラー

9. アフターサービス

①初期不良について

本体がはじめから破損している場合は、購入日とお買い上げの販売店を証明できる書類をご用意のうえ、14日以内に販売店または下記サポートセンターまでご連絡ください。14日を過ぎての交換依頼には応じられませんのでご了承ください。

②修理を依頼される時

※保証期間中は製品に製品保証書を添えてお買い上げ販売店へご持参ください。保証規定の記載内容により、無料修理致します。

※保証期間経過後の修理は、修理すれば使用できる製品については有料で修理を承ります。

※保証期間内外に関わらず、当社に直接お送り頂く際の送料は、お客様負担とさせていただきます。

※この製品保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明な場合は、お買い上げの販売店、またはサポートセンターにお問い合わせください。



株式会社TOHOホームページ
<https://toho-corporation.com/>

本製品を廃棄するには

本製品は冷媒に R134a を使用しています。不用意にこの冷媒を大気中に放出した場合、法律により罰せられます。廃棄する際はお客様の自治体へお問い合わせのうえ、専門の産業廃棄物処理業者に委託して処理してください。

※廃棄にかかる費用（リサイクル料金、収集運搬費用）はお客様にてご負担ください。

2001年より家電リサイクル法が施行されております。お客様がご使用の本製品を廃棄する場合、収集運搬料金と再商品化などの料金をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められております。

製品保証書

製品名

車載冷凍冷蔵庫 RLC-CF22

保証期間(お買い上げ日より)

本体 1年間

お買い上げ日

年 月 日

お客様様

フリガナ

お名前

様

ご住所 〒 -

電話番号() -

取扱販売店名・住所・電話番号

〈保証規定〉

このたびは、RELICIA 車載冷凍冷蔵庫をお買い上げ頂きありがとうございます。当社ではアフターサービスを提供することを保証いたします。お客様の権益を保護するため、下記の文章をご覧ください。

- ①ご購入日から1年以内に正常なご使用で故障が発生した場合、製品と製品保証書をご持参のうえ、お買い上げ販売店またはサポートセンターにお申しつけください。当社無料修理保証規定に基づき無償で本体を修理、または新品と交換いたします。
- ②本体以外の付属品については、初期不良時の交換のみ無償対応いたします。(購入日より14日以内)
- ③本製品をネットオークション、ネットフリーマーケットまたはそれに類する条件で入手した場合は製品保証の対象外となります。
- ④本製品を他者から譲り受けた場合、製品保証の対象者は購入者本人となります。当保証規定に基づく修理や初期不良交換の依頼は購入者本人(購入したことを証明し得る者)が行う必要があります。
- ⑤保証対象は本体のみとなります。庫内に収納したものの(食品、飲料等)についてはいかなる場合でも保証の対象外となります。
- ⑥保証期間でも次のような場合には有料修理となります。
※使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。

※お買い上げ後の取付場所の移動、落下、引越し、輸送等による故障または損傷。

※火災、地震、水害、落雷、その他天災地変ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障または損傷。

※業務用としての使用、船舶への搭載など一般家庭用以外に使用された場合の故障または損傷。

※本書の提示がない場合。

※お買い上げ年月日、販売店を証明できる書類のない場合。

⑦本書は日本国内においてのみ有効です。Effective only in Japan.

●お買い上げ年月日、販売店を証明できる書類を必ずご提示ください。

●本書は再発行いたしませんので紛失しないように大切に保管してください。

販売元 株式会社TOHO



サポートセンター電話番号

03-6803-0191

受付時間/月～金10:00～12:00 13:00～17:00
土、日、祝祭日および当社規定休業日を除く